

みてみて

発行／2024年3月24日
播磨町社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒675-0147
播磨町南大中1-8-41
☎079-435-1712

現在、播磨町ボランティアセンターでは団体登録グループが15団体あります。今回は、令和5年度新たに加入されました「まちの居場所はりまある」をご紹介します！



どのような活動をしているの？

福祉会館2階のフリースペースで、誰でもふらっと立ち寄れる「居場所」を開いています。過ごし方は人それぞれ。本を読んだり、仕事をしたり、作業をしたり。時には、たまたま居合わせた初めましての人とおしゃべりしたり。自分が心地よいと感じる時間をご自身で考えて過ごして頂いています。大人も子供も関係なく、その時々で出会った人達がふんわりまあるくつながっていく。そんな「まちの居場所」を目指して活動しています。

兎にも角にも、
まずはお気軽に
ふらっと遊びに
来て、体感して
みてください！



メンバーは現在17名。20～60代までバリエーションに富んだ顔ぶれで面白い人ばかりです。

居場所は2名のスタッフを配置していますが、メンバーの空いている時間を組み合わせて開いています。はりまあるの理念は「みんなの余力を合わせて、無理しないように」なので、ゆるゆる運営しています。



ボードゲームを楽しむ人が増えてきました！

「まちの居場所はりまある」情報

活動日時：毎週金曜日9時～15時半（第2金曜日のみ18時～21時もあり）

活動場所：播磨町福祉会館2階フリースペース

団体・個人ボランティア登録受付中！

播磨町社会福祉協議会では、団体ボランティア及び個人ボランティアの登録受付中です。ボランティア活動に興味のある方は、ぜひ一度当会までご相談ください。また、当会ボランティアセンターに現在登録中の各グループの活動内容について詳しく知りたい方、活動依頼を希望する団体などございましたら、その際もお気軽に播磨町ボランティアセンター（☎079-435-1712）までお問い合わせください。

のぎく

- ①視覚障害者を対象とした広報誌などの朗読活動
- ②・毎月24～26日
・第2水曜日 午後

手話サークル はりま

- ①体験学習等を通じた手話の普及活動
- ②毎週火曜日 午後

木曜会

- ①「ゆうあい園」の活動支援
- ②第3木曜日 午後
その他依頼に応じて

点訳ボランティア ほほえみ

- ①視覚障害者への点訳支援活動、その他啓発活動
- ②・第1、3月曜日 午後
・第2土曜日 午後
ほか点訳依頼に応じて

森のようちえん そとっこ

- ①親子を対象とした遊び場作り、講演会開催など
- ②第1・第3木曜日

スイトピー

- ①・「ゆうあい園」の活動支援
・高齢者施設への訪問活動
- ②第2、4金曜日 午前
第2月曜日午後
その他依頼に応じて

地活会

- ①高齢者施設等での支援活動
- ②施設の行事やその他依頼に応じて



播磨町ボランティアセンター 登録グループ一覧

※①活動内容 ②活動日 <<令和5年度時点登録情報>>

ハンドベル・ アンサンブルの会

- ①町内施設等でのハンドベル演奏の訪問活動
- ②第1、3火曜日
その他依頼に応じて

日本語教室 はりま

- ①外国人に日本語を教える活動
- ②奇数月 第1月曜日 午前
その他 生徒と相談

まちの居場所 はりまある

- ①誰でも立ち寄れる居場所づくり
- ②毎週金曜日9時～15時半
第2金曜日のみ18時～21時もあり

ほうれんそう

- ①ほっこりできる場所「そよ風ひろば」の運営
- ②毎月第2、4木曜 午後

播磨マジッククラブ

- ①・施設等でのマジックショーによる訪問活動
・「いきいき体験隊」での子どもへのマジック指導
- ②第2、第4土曜日 午後
その他依頼に応じて

ガールスカウト 兵庫県第26団

- ①募金活動、高齢者施設への訪問活動等
- ②依頼に応じて

ボランティア K・W・H

- ①気軽に笑って話せる「みんなのカフェ」の運営
- ②毎週水曜日 午前・午後

車いす点検 ボランティア はりま

- ①車いすの点検、清掃
- ②依頼に応じて

登録グループとそのメンバーの皆さんには、その他社協の行事にもご協力いただいています。各グループの活動内容について詳しく知りたい方や、活動依頼を希望する団体など、随時、ご相談受付中です！すでに活動中のボランティアグループについても、登録に関するご相談お待ちしております！！

お問合せは、 播磨町ボランティアセンター （☎079-435-1712）まで

福祉教育への取り組み ～播磨西小学校～

「福祉教育」では、福祉の価値を学ぶことが、子どもの成長の糧になっていきます。今回は、福祉教育への取り組みを実践されている「播磨西小学校」の様子をお届けします。



3年生
＜認知症サポーター講座＞

6年生
＜車いす体験＞

5年生
＜アイマスク体験＞

4年生
＜点字学習＞

ふくしの魅力や難しさを、みんな
で考え、共に学んでいこう！

この事業は、赤い羽根共同募金を活用して運営しています

★先生よりコメント★

播磨西小学校では、障がいのある人や高齢者の生活課題を知り、思いやりの心を育てることをねらいとして、福祉体験学習を進めています。子どもたちは、今年度も協力者による講話や体験をとおした気づきから、みんなの幸せや誰もが暮らしやすいまちづくりについて考えました。

＜令和5年度個人登録ボランティア者のご紹介＞

* ボランティア活動のはじまり

乳児院でのボランティア活動が始まりです。二年間程活動しましたが、そこで多くの学びがありました。実際に行き体験してみることの大切さを知り、乳児院でのボランティアが現在の自身の指針にもなっています。

* 現在のボランティア活動について

現在は7団体に所属し、活動しています。地域の居場所づくりに関する事や、福祉に関わるボランティア活動を通して、活動が自分自身の学びになるか、心がワクワクするかを考えながら活動に励んでいます。

* 今後の想いを教えて下さい

色々な団体に所属し感じるのは、もっと多くのつながりが増えれば良いなという事です。居場所が沢山ある播磨町ですが、想いを持っていても手を挙げられない方、想いを抱えたままの方もおられます。そのような方々も一緒につながり合えたら、より面白く、楽しい展開が広がるのではと思っています。

三田 麻衣子さん

町内の沢山の居場所で、自分自身が楽しいと思う気持ちを大切に活動しています！

ボランティア活動保険 加入受付中！ ～ボランティア活動のもしものために～

2024年度分（4月1日～翌年3月末）を只今加入受付中です！
年度単位で加入手続きが必要です。

申し込み・問い合わせは社会福祉協議会へ ☎079-435-1712



ボランティア連絡会報告

ボランティア連絡会とは、ボランティア活動の充実やボランティア相互の交流をはかることを目的とし、現在8団体が所属し活動されています。今年度は播磨町の庁用バスを利用し、皆で三木市にある兵庫県広域防災センターへ行きました。災害の疑似体験を通して、改めて日頃からの防災に対する備えの大切さを学ぶ時間となりました。

兵庫県広域防災センター（三木市）にて



*随時、ボランティア連絡会への新規加入団体を募集中です！

一年を振り返って

播磨町ボランティア連絡会 会長 山崎 康代

新型コロナウイルスが5類に移行し、ボランティア活動も本格的に再開することとなりました。7団体で構成されたボランティア連絡会でしたが、昨年8月に「車いす点検ボランティアはりま」が加入し、8団体となりました。「車いす点検ボランティアはりま」は、皆様に安全に車いすを利用していただけよう定期的に車いすのメンテナンスをしてくださるボランティアグループです。現在は8団体ですが、ボランティア連絡会に加入してくださる団体を少しずつ増やしていきたいと思っています。

今年度の活動としましては、昨年9月には、エンターテイメントサークルの「びっくり箱」の皆様にお越しいただき、社協の「幸ばあちゃんの家」でボランティア連絡会の懇親会を開催しました。また、今年度より、ボランティア連絡会と連絡会加入ボランティア団体に対しても、播磨町の庁用バスの利用が可能となりました。庁用バスを利用し、ボランティア連絡会の17名が兵庫県広域防災センターへ研修に行くことができました。兵庫県広域防災センターでは、防災に関する講話を聞いたり、地震体験や煙避難を実際に経験しました。私自身、初めて震度7の地震体験をしたり、ドキドキする程の体験でした。

令和5年度は、このような懇親会や研修会も開催でき、8団体、様々な勉強ができたのではないのでしょうか。これからも加入団体が増え、皆で色々な活動を行っていただけることを望んでいます。

★★★ 播磨町ボランティアセンターより ★★★



いつもボランティア活動に対して大変熱心に取り組まれている山崎さん。会長として、企画の立案や実施など一生懸命動いておられるお姿が印象的でした。今年度は、防災をテーマとして連絡会の皆さんで防災訓練を行うこともでき、ボランティア活動者同士の交流も深まる大変良い機会だったと思います。役員の皆様、年間お疲れさまでした。